

## 第42回関西女子ジュニアユースサッカー大会

(兼JFA女子サッカーリーグ2026関西入替参入チーム決定戦)要項 **2025.11.5**

1. 目的: 関西地域における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、U-15年代の登録選手を対象とした府県リーグ戦を勝ち抜いたチームの大会として実施する。
2. 名称: 第42回関西女子ジュニアユースサッカー大会兼JFA女子サッカーリーグ2026関西入替参入チーム決定戦
3. 主催: (一社) 関西サッカー協会
4. 主管: (一社) 関西サッカー協会 女子委員会
5. 協力: モルテン株式会社  
JFA女子サッカーリーグ2025関西 参加チーム
6. 日程: 2025年12月20日(土)、21日(日)、27日(土)

|           |                |     |
|-----------|----------------|-----|
| 12月20日(土) | 8チームによるトーナメント戦 | 1回戦 |
| 12月21日(日) |                | 2回戦 |
| 12月27日(土) |                | 決勝戦 |
7. 会場: 12月20日 奈良フットボールセンター (2試合)【運営】奈良県  
三木防災公園第2陸上競技場 (2試合)【運営】兵庫県  
12月21日 洛西浄化センター(アクアパルコ) (2試合)【運営】京都府  
12月27日 OFA万博フットボールセンター (1試合)【運営】大阪府
8. 参加資格:
  - (1) (公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という)に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
  - (2) 2010年(平成22年)4月2日から2013年(平成25年)4月1日までに生まれた女子選手であること。
  - (3) 外国籍選手: 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
  - (4) 移籍選手: 府県リーグ最終戦までに登録を済ませた選手とする。
  - (5) クラブ申請制度の適用: (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍することなく上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
  - (6) 合同チーム: 主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。(府県リーグ開催時に承認を得たチームのみ)
    - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
    - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
    - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
    - ④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承していること。
    - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

## 9. 参加チーム数とその数

参加チーム数は当該年度の7月31日現在府県リーグ参加数からの算出した8チーム

大阪府3チーム、兵庫県1チーム、滋賀県1チーム、京都府1チーム、奈良県1チーム、和歌山県1チーム

| 関西ジュニアユース大会（8チーム）  | 滋賀県  | 京都府  | 奈良県  | 和歌山県 | 大阪府   | 兵庫県  |
|--------------------|------|------|------|------|-------|------|
| 当該年度（2025年度）参加数    | 4    | 4    | 2    | 3    | 18    | 12   |
| 2025年度関西U-15リーグ参加数 |      | 1    |      |      | 5     | 2    |
| 算出数                | 4    | 5    | 2    | 3    | 23    | 14   |
| 1                  | 2.00 | 2.50 | 1.00 | 1.50 | 11.50 | 1    |
| 2                  | 1.33 | 1.67 | 0.67 | 1.00 | 7.67  | 2    |
| 3                  | 1.00 | 1.25 | 0.50 | 0.75 | 5.75  | 3.50 |
| 4                  | 0.80 | 1.00 | 0.40 | 0.60 | 4.60  | 2.80 |
| 5                  | 0.67 | 0.83 | 0.33 | 0.50 | 3.83  | 2.33 |
| 6                  | 0.57 | 0.71 | 0.29 | 0.43 | 3.29  | 2.00 |
| 7                  | 0.50 | 0.63 | 0.25 | 0.38 | 2.88  | 1.75 |
| 大会参加数（確定）          | 1    | 1    | 1    | 1    | 3     | 1    |

## 10. 大会形式

トーナメント方式：ノックアウト方式で行う。同点時はPK方式により勝者を決定する。

PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

## 11. 競技規則

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。（新ルール）適用

## 12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### (1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝（人工芝も可能）。

### (2) ポール

主催側にて準備する。

### (3) 競技者の数

競技者の数：11名

交代要員の数：9名以内

交代を行うことが出来る数：7名以内（ただし、後半の交代回数は3回以内とする）

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

### (4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：6名以内

### (5) テクニカルエリア

設置する

### (6) 競技者のユニフォーム

①（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

③ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異

なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること  
(FP・GK用共)。(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。

- ④シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- ⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑥ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。

#### (7) 試合形式

##### ①試合時間

全試合80分(前・後半40分)

ハーフタイムのインターバルは原則として10分(前半終了から後半開始まで)

- ②試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)延長戦は行わずPK方式により勝者を決定する。PK方式に入る前のインターバル:1分間

- ③アディショナルタイムの表示を行う

#### (8) その他

- ①第4の審判員の任命:行う

- ②各試合競技開始時間の60分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。場所は会場責任者に確認のこと。マッチコーディネーションミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。メンバー表もこの際、3部(本部・相手チーム、審判)提出する。

### 13. 懲罰

- (1)本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

- (2)大会規律委員会の委員長は原氏とし、委員は委員長が決定する。(府県女子委員長)

- (3)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

- (4)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処分については大会規律委員会において決定する。

- (5)本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

### 14. 大会審判 (一社)関西サッカー協会及び府県協会資格の帯同審判員とする。

### 15. 大会参加申込

- (1)1チームあたり役員6名、選手30名とする。参加申込時に提出したメンバーより、各試合メンバー用にて選手最大20名を選出する。

- (2)参加チームは、「エントリー表」に必要事項を記載・入力の上、12月5日(金)までに(一社)関西サッカー協会会女子委員会柿川、谷口宛てにメールで送信する事。

送付先アドレス 柿川 kakigawa@h-albion.jp 谷口 masa.19801010@gmail.com

- (3)上記(2)の申込締め切り以降の申込書内容の変更は認めない。

### 16. 参加費用:全チーム45,000円とする。

なお、当協会の主催する競技会への参加料は不課税取引として取扱います。

(2025年12月5日(金)午後3時までに関西協会へ振り込むこと)。

振込先:ゆうちょ銀行

1. (一社)関西サッカー協会

2. 口座番号 00990-0-169460 郵便局

3. 大会名(No609) 第42回関西女子ジュニアユースサッカー大会

#### 4. チーム名・氏名

④脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- a.脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- b.脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- c.脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d.脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数はそれぞれ1名とする。

#### 17. 選手証

選手証 参加申込を完了した選手にもが試合に出場する権利を有する。チームの登録選手は各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、（公財）日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを、またスマートフォンやPC等の画面に表示したもの。

#### 18. 表彰 優勝チーム、準優勝チームに表彰状を授与する。

#### 19. その他

今大会の優勝チームを2026年度の”JFAU-15女子サッカーリーグ2026関西”への参加資格を与えることとする。準優勝チームは2026年1月17日（土）開催予定のJFAU-15女子サッカーリーグ2025関西の第7位チーム（京都精華学園中学校）と入替戦を実施し、JFAU-15女子サッカーリーグ2026への参加を決定する。辞退するチームが出た場合は（一社）関西サッカー協会女子委員会にて協議する。次年度大会は今年度大会の優勝、準優勝チームの地域をシードする。

#### 20. 傷害保険：参加者全員（指導者含む）を参加チームの責任で必ず傷害保険に加入すること。

#### 21. 抽選会：（一社）関西サッカー協会女子委員会にて責任抽選を行う。